

2021年3月期 第3四半期 決算補足説明資料

2021年1月29日

南海電気鉄道株式会社

(東証1部 9044 <http://www.nankai.co.jp/>)

2021年3月期 第3四半期 決算概要

1. 業績ハイライト

(単位：百万円・%)

	2020年3月期 3Q実績	2021年3月期 3Q実績	増減額	増減率
営業収益	175,131	140,841	△ 34,290	△ 19.6
営業利益	31,505	4,088	△ 27,416	△ 87.0
営業外収益	1,264	1,294	30	2.4
営業外費用	3,676	4,186	510	13.9
経常利益	29,092	1,196	△ 27,895	△ 95.9
特別利益	1,436	371	△ 1,065	△ 74.2
特別損失	1,456	1,651	195	13.4
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	19,488	△ 778	△ 20,267	—

<主な増減理由等>

運輸業をはじめ当社グループの事業が新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたことにより減収減益
(新型コロナウイルス感染症による影響はP.18参照)

2. セグメントの構成状況 (2020年12月末現在)

【連結子会社55社・非連結子会社13社・関連会社6社 (うち持分法適用会社0社)】

増減 (対 2020年3月末)

連結子会社の増加 1社 : 株式会社南海リサーチ&アクト (新規設立)

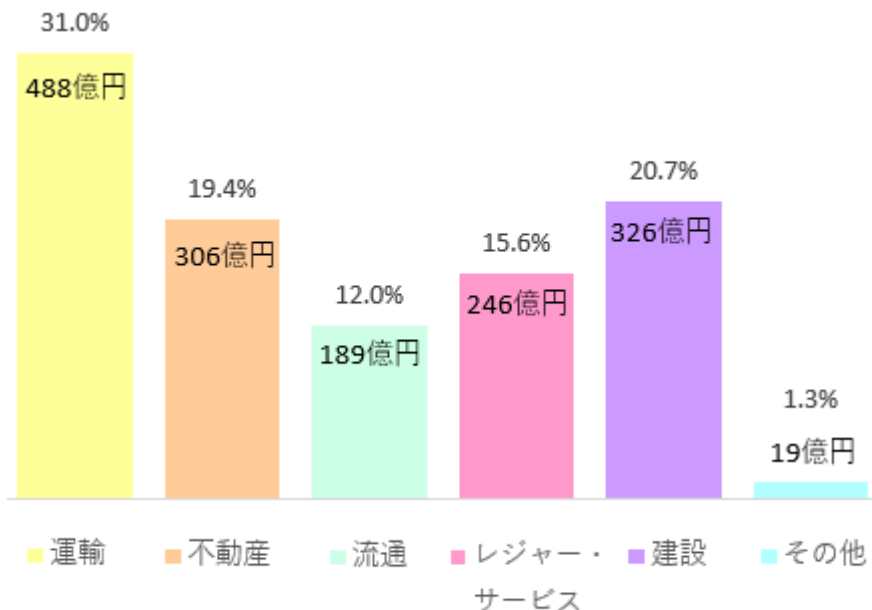
持分法適用関連会社の減少 1社 : 株式会社新南海ストア (株式譲渡)

持分法非適用関連会社の増加 1社 : なんば開発特定目的会社 (新規設立)

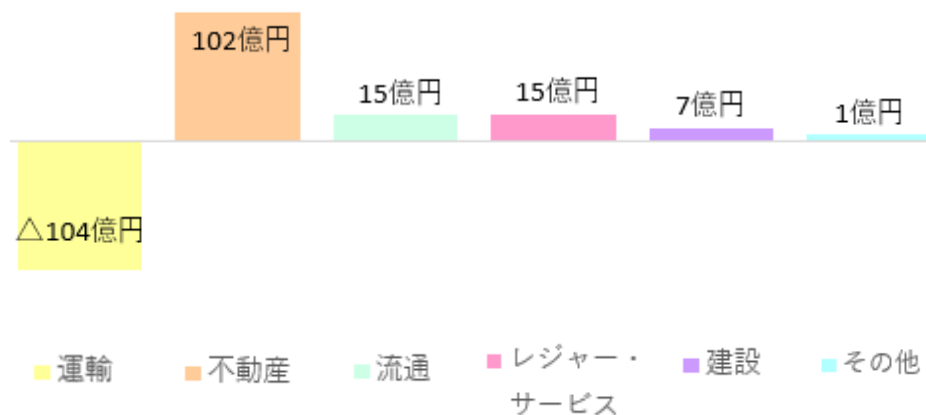


※当社は運輸業、不動産業、流通業、レジャー・サービス業に、泉北高速鉄道株式会社は運輸業と不動産業に重複して含まれております。

セグメント別営業収益



セグメント別営業利益

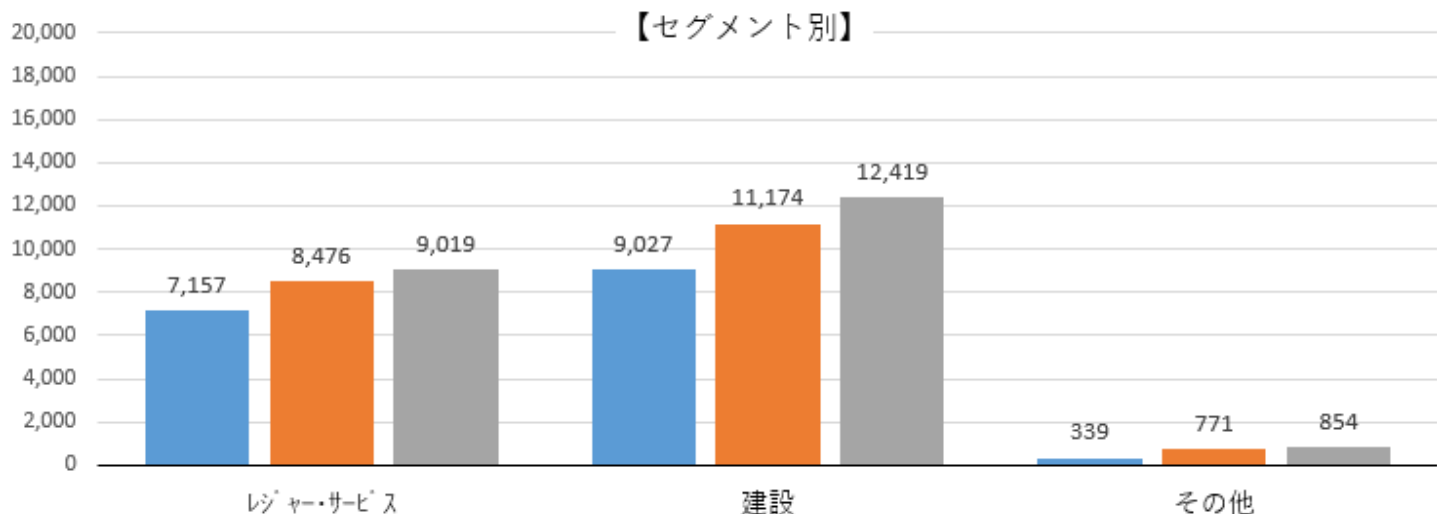
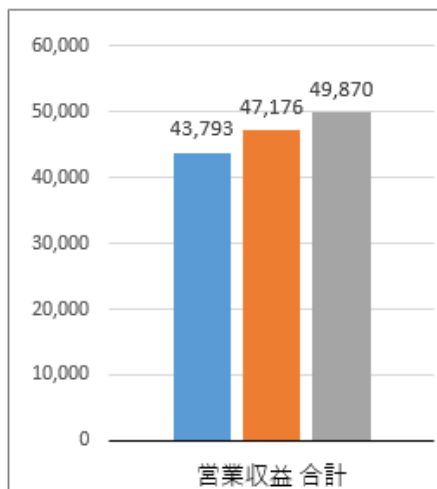
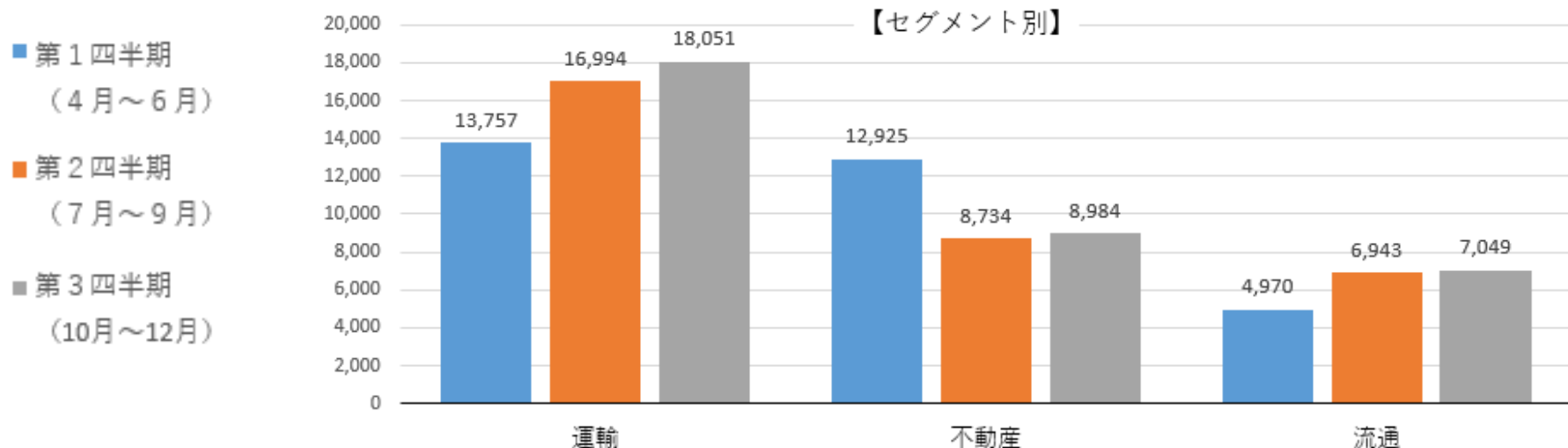


※ 構成比 : セグメント間取引を含む営業収益に対する比率

2. セグメント別営業収益・営業利益

①四半期会計期間（3ヶ月）営業収益推移

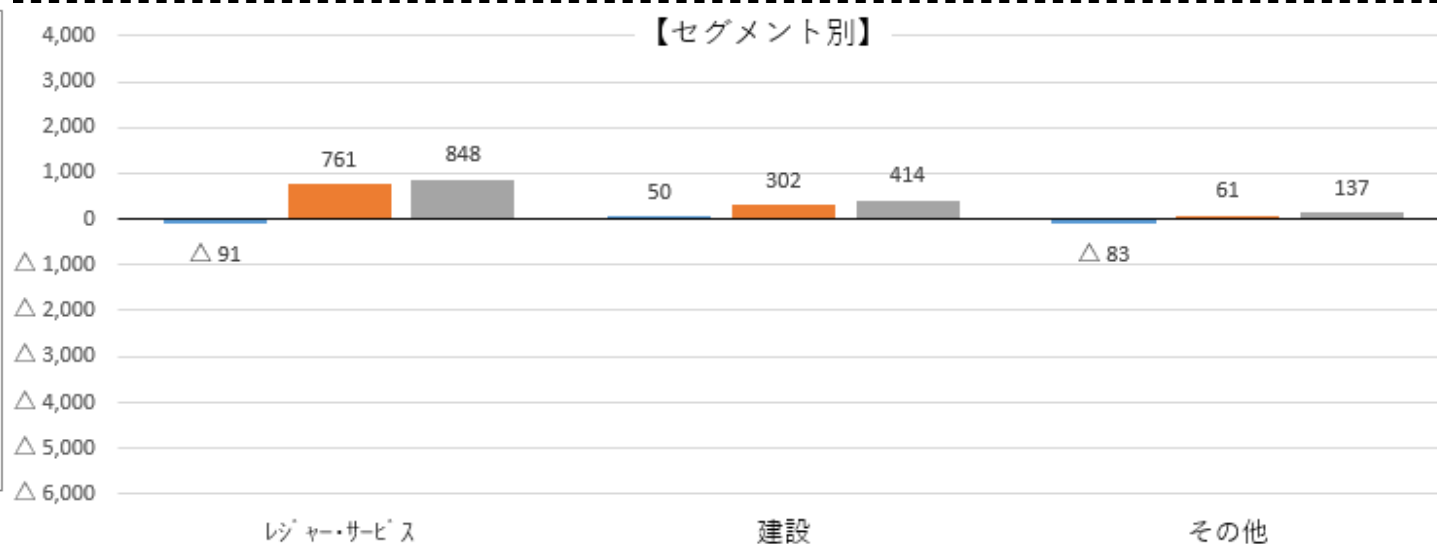
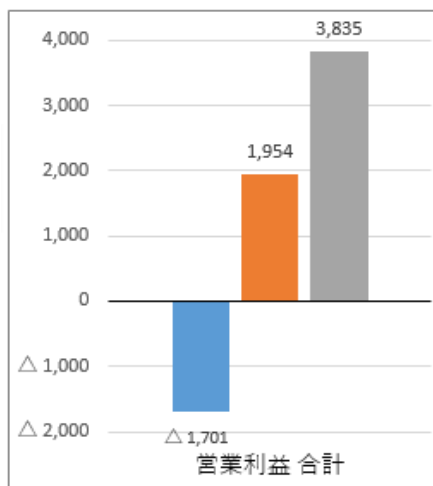
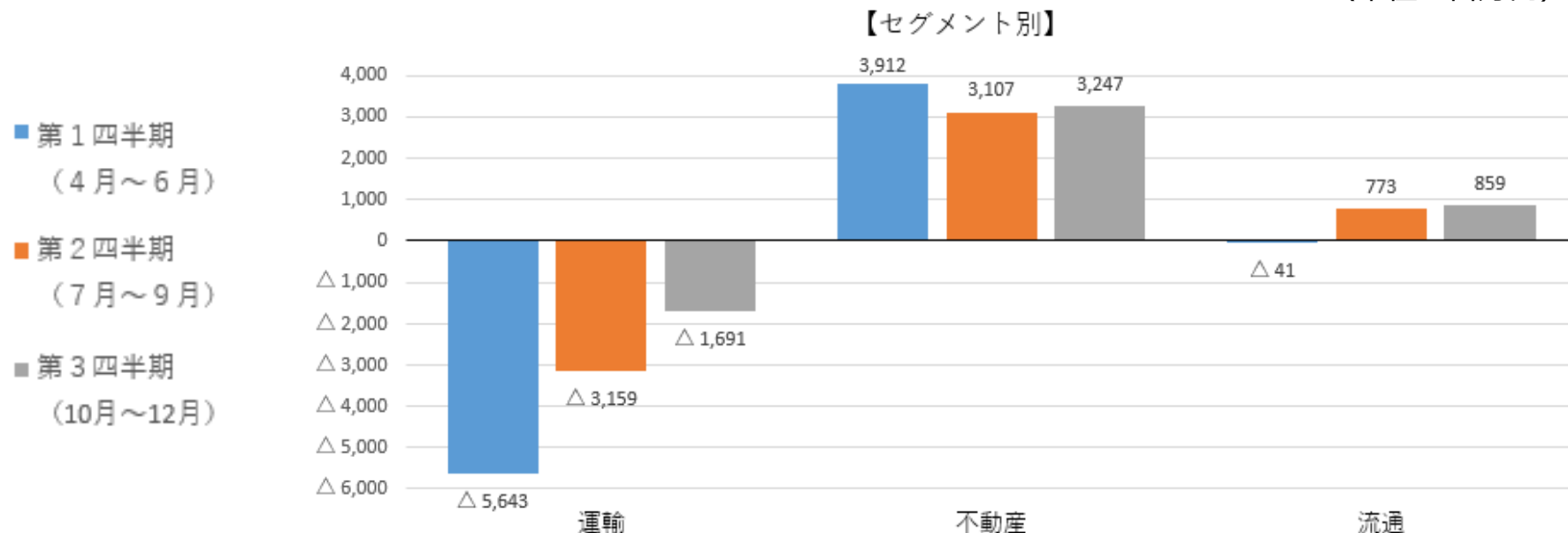
（単位：百万円）



2. セグメント別営業収益・営業利益

①四半期会計期間（3ヶ月）営業利益推移

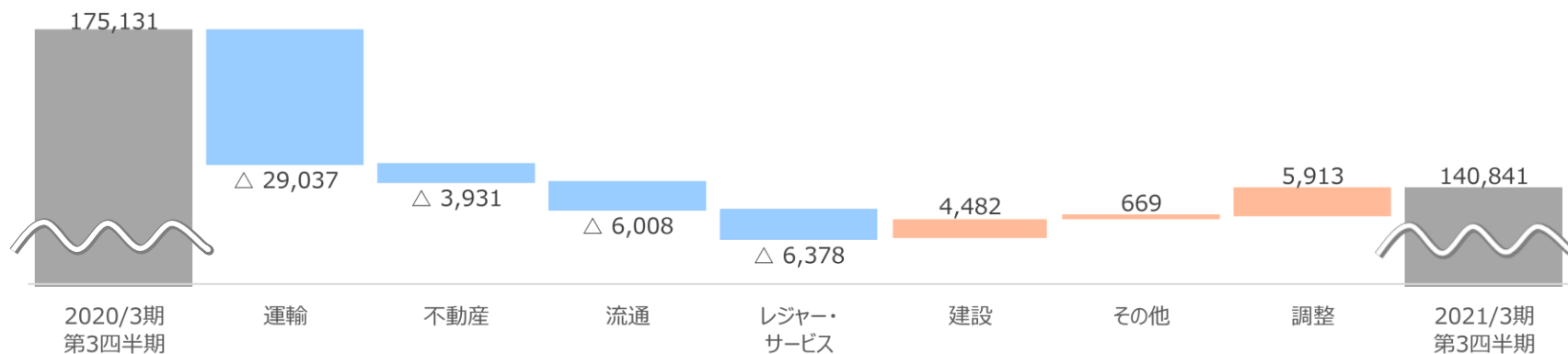
(単位：百万円)



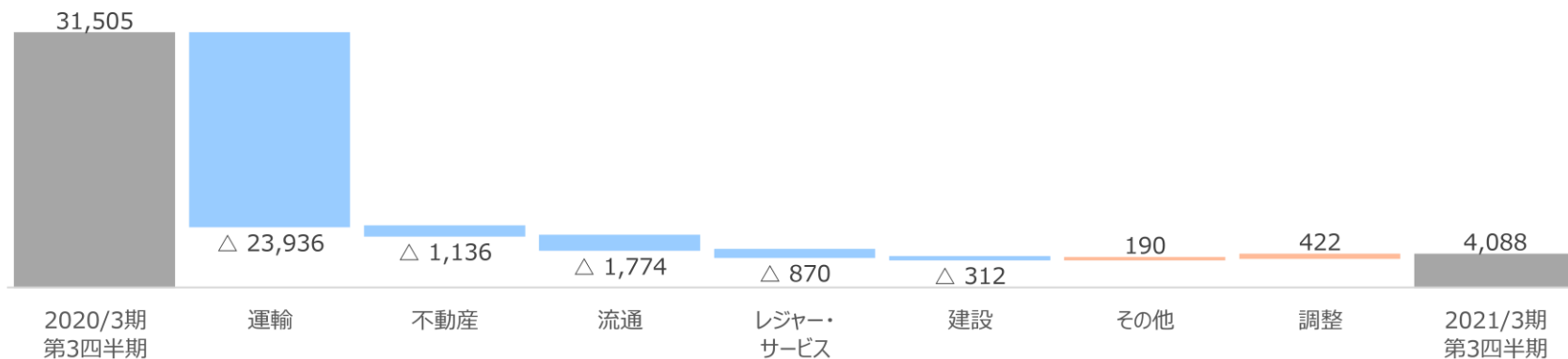
2. セグメント別営業収益・営業利益

(単位：百万円)

① 営業収益の増減額



② 営業利益の増減額



2. セグメント別営業収益・営業利益

(単位：百万円・%)

	営業収益				営業利益			
	2020年 3月期 3Q実績	2021年 3月期 3Q実績	増減額	増減率	2020年 3月期 3Q実績	2021年 3月期 3Q実績	増減額	増減率
運輸業	77,841	48,804	△ 29,037	△ 37.3	13,441	△ 10,494	△ 23,936	—
不動産業	34,575	30,644	△ 3,931	△ 11.4	11,402	10,266	△ 1,136	△ 10.0
流通業	24,971	18,963	△ 6,008	△ 24.1	3,365	1,591	△ 1,774	△ 52.7
レジャー・サービス業	31,031	24,652	△ 6,378	△ 20.6	2,388	1,517	△ 870	△ 36.5
建設業	28,138	32,621	4,482	15.9	1,081	768	△ 312	△ 28.9
その他の事業	1,296	1,965	669	51.6	△ 75	115	190	—
調整額	△ 22,723	△ 16,810	—	—	△ 98	323	—	—
合計	175,131	140,841	△ 34,290	△ 19.6	31,505	4,088	△ 27,416	△ 87.0

2. セグメント情報（運輸業）

（単位：百万円・%）

運輸業		2020年3月期 3Q実績	2021年3月期 3Q実績	増減額	増減率
鉄	道 事 業	53,100	34,159	△ 18,940	△ 35.7
バ	ス 事 業	20,414	11,273	△ 9,140	△ 44.8
そ の 他 の 運 輸 業		9,298	7,322	△ 1,975	△ 21.2
調 整 額 （ セ グ メ ン ト 内 ）		△ 4,972	△ 3,951	—	—
営 業 収 益		77,841	48,804	△ 29,037	△ 37.3
営 業 利 益		13,441	△ 10,494	△ 23,936	—
主 な 内 訳	鉄 道 事 業	10,879	△ 6,520	△ 17,400	—
	バ ス 事 業	2,215	△ 3,424	△ 5,640	—

（主な増減理由）

・鉄道事業やバス事業において、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛やインバウンド需要の消失に伴い輸送人員が減少したこと等により減収減益

2. 鉄道旅客収入及び輸送人員表（個別）

（単位：百万円・千人・％）

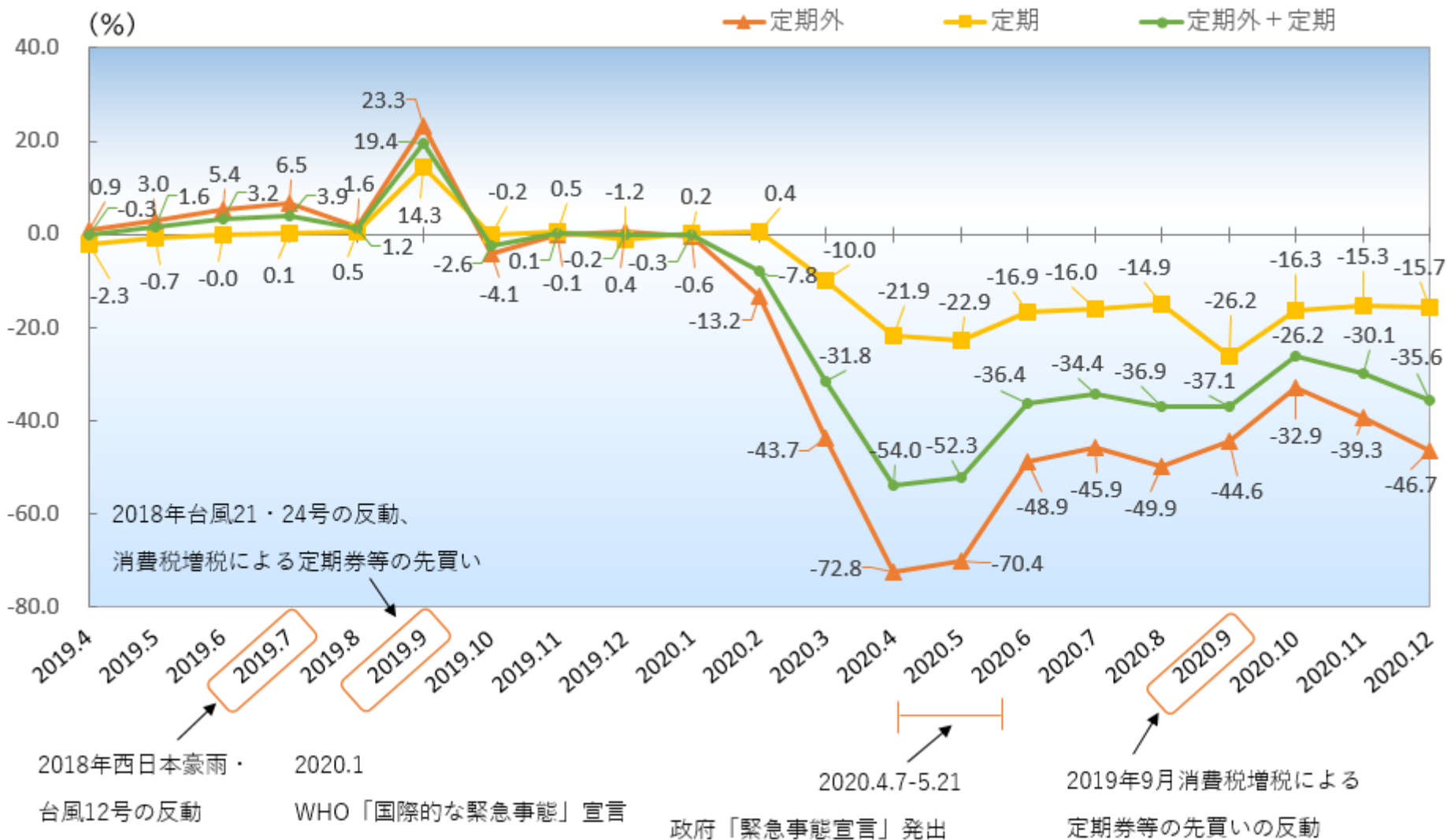
全線			2020年3月期 3Q実績	2021年3月期 3Q実績	増減	増減率
旅客収入	定期	外	27,774	13,780	△ 13,994	△ 50.4
	定期		17,249	14,042	△ 3,207	△ 18.6
	合計		45,023	27,822	△ 17,201	△ 38.2
輸送人員	定期	外	76,471	44,964	△ 31,507	△ 41.2
	定期		109,387	89,725	△ 19,662	△ 18.0
	合計		185,858	134,689	△ 51,169	△ 27.5

（単位：百万円・千人・％）

空港線			2020年3月期 3Q実績	2021年3月期 3Q実績	増減	増減率
旅客収入	定期	外	6,979	1,266	△ 5,713	△ 81.9
	定期		1,182	650	△ 532	△ 45.0
	合計		8,162	1,917	△ 6,245	△ 76.5
輸送人員	定期	外	8,664	1,935	△ 6,729	△ 77.7
	定期		3,746	1,973	△ 1,773	△ 47.3
	合計		12,410	3,908	△ 8,502	△ 68.5

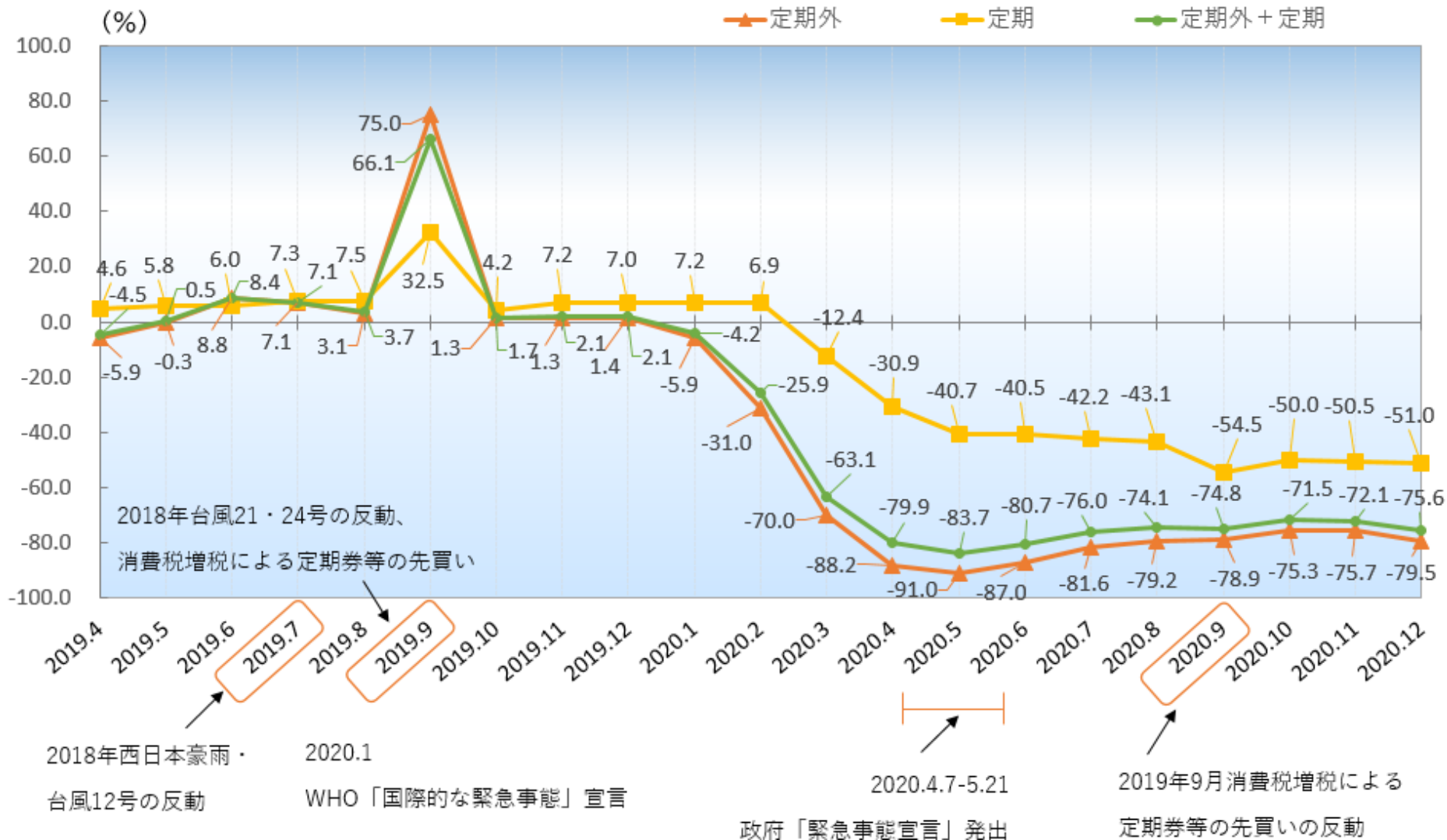
2. セグメント情報（運輸業）

【参考1】（個別－全線）鉄道旅客収入 前年同月比増減率の推移



2. セグメント情報（運輸業）

【参考2】（個別－空港線）鉄道旅客収入 前年同月比増減率の推移



2. セグメント情報（不動産業）

（単位：百万円・％）

不動産業		2020年3月期 3Q実績	2021年3月期 3Q実績	増減額	増減率
不	動 産 賃 貸 業	23,252	23,128	△ 124	△ 0.5
不	動 産 販 売 業	11,679	7,927	△ 3,752	△ 32.1
調 整 額 （ セ グ メ ン ト 内 ）		△ 355	△ 410	—	—
営 業 収 益		34,575	30,644	△ 3,931	△ 11.4
営 業 利 益		11,402	10,266	△ 1,136	△ 10.0
主 な 内 訳	不 動 産 賃 貸 業	10,251	9,501	△ 749	△ 7.3
	不 動 産 販 売 業	1,361	907	△ 453	△ 33.3

（主な増減理由）

- ・不動産賃貸業は、新規物件の寄与があったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により減収減益
- ・不動産販売業は、マンション販売の減少等により減収減益

2. セグメント情報（流通業）

（単位：百万円・%）

流通業		2020年3月期 3Q実績	2021年3月期 3Q実績	増減額	増減率
ショッピングセンターの経営		11,383	9,210	△ 2,173	△ 19.1
駅ビジネス事業		14,943	10,304	△ 4,639	△ 31.0
その他の流通業		669	565	△ 103	△ 15.4
調整額（セグメント内）		△ 2,024	△ 1,117	-	-
営業収益		24,971	18,963	△ 6,008	△ 24.1
営業利益		3,365	1,591	△ 1,774	△ 52.7
主な 内 訳	ショッピングセンターの経営	2,378	1,321	△ 1,056	△ 44.4
	駅ビジネス事業	984	289	△ 695	△ 70.6

（主な増減理由）

- ・ショッピングセンターの経営は、緊急事態宣言の発出に伴う商業施設（なんばパークス、なんばCITY等）の臨時休館など新型コロナウイルス感染症の影響により減収減益（臨時休館期間にかかる固定費は特別損失に計上）
- ・駅ビジネス事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により減収減益

2. セグメント情報（レジャー・サービス業）

（単位：百万円・％）

レジャー・サービス業	2020年3月期 3Q実績	2021年3月期 3Q実績	増減額	増減率
ビル管理メンテナンス業	19,062	15,362	△ 3,700	△ 19.4
その他のレジャー・サービス業	13,690	10,715	△ 2,975	△ 21.7
調整額（セグメント内）	△ 1,721	△ 1,425	—	—
営業収益	31,031	24,652	△ 6,378	△ 20.6
営業利益	2,388	1,517	△ 870	△ 36.5
主な内訳				
ビル管理メンテナンス業	918	548	△ 370	△ 40.4

（主な増減理由）

- ・ビル管理メンテナンス業は、設備工事収入の減少や新型コロナウイルス感染症の影響により減収減益
- ・その他のレジャー・サービス業は、新型コロナウイルス感染症の影響により、旅行業をはじめ各事業で減収減益

2. セグメント情報（建設業 / その他の事業）

（単位：百万円・％）

建設業	2020年3月期 3Q実績	2021年3月期 3Q実績	増減額	増減率
建設業	28,157	32,629	4,471	15.9
調整額（セグメント内）	△ 19	△ 8	—	—
営業収益	28,138	32,621	4,482	15.9
営業利益	1,081	768	△ 312	△ 28.9

（主な増減理由）完成工事高の増加により増収の一方、利益率の低下等により減益

（単位：百万円・％）

その他の事業	2020年3月期 3Q実績	2021年3月期 3Q実績	増減額	増減率
その他の事業	1,299	1,975	675	52.0
調整額（セグメント内）	△ 3	△ 9	—	—
営業収益	1,296	1,965	669	51.6
営業利益	△ 75	115	190	—

（主な増減理由）システム開発収入の増加等により増収増益

3. 営業外・特別損益の状況

(単位：百万円)

		2020年3月期 3Q実績	2021年3月期 3Q実績	増減額
営	業 外 収 益	1,264	1,294	30
	受 取 利 息	14	13	△ 1
	受 取 配 当 金	943	708	△ 235
営	業 外 費 用	3,676	4,186	510
	支 払 利 息	3,264	3,141	△ 123
特	別 利 益	1,436	371	△ 1,065
	補 助 金	-	193	193
	工 事 負 担 金 等 受 入 額	649	33	△ 615
	受 取 保 険 金	458	-	△ 458
	固 定 資 産 売 却 益	291	-	△ 291
特	別 損 失	1,456	1,651	195
	建 替 関 連 損 失	-	1,070	1,070
	新型コロナウイルス感染症による損失	-	444	444
	固 定 資 産 除 却 損	646	36	△ 609
	工 事 負 担 金 等 圧 縮 額	634	30	△ 604

4. 資産、負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

	2020年3月末	2020年12月末	増減額	主な増減理由
流動資産	73,221	126,601	53,380	<ul style="list-style-type: none"> ●流動資産 <ul style="list-style-type: none"> ・現金及び預金の増加 +520億円 当四半期末残高 699億円 前期末残高 178億円
固定資産	851,836	857,764	5,927	<ul style="list-style-type: none"> ●固定資産 <ul style="list-style-type: none"> ・投資有価証券の増加 +45億円
資産合計	925,058	984,366	59,308	
負債合計	669,054	728,968	59,913	<ul style="list-style-type: none"> ●負債 <ul style="list-style-type: none"> ・有利子負債残高の増加 +580億円 当四半期末残高 5,259億円 前期末残高 4,679億円
純資産	256,003	255,398	△605	<ul style="list-style-type: none"> ●純資産 <ul style="list-style-type: none"> ・剰余金の配当 △19億円 ・親会社株主に帰属する四半期純損失 △7億円 ・その他有価証券評価差額金の増加 +22億円
負債純資産合計	925,058	984,366	59,308	

(参考) 新型コロナウイルス感染症の影響

(単位：億円)

セグメント	影響額 (2021年3月期 3Q実績)			主な内容
	営業収益	営業利益	(特別損失)	
運輸業	△ 286	△ 240	0	
鉄道事業	△ 180	△ 174	-	外出自粛やインバウンド需要の消失による輸送人員の減
バス事業	△ 91	△ 57	0	需要減に応じた路線運休・減便
不動産業	△ 11	△ 10	-	テナント売上減に伴う歩合賃料減
流通業	△ 57	△ 22	4	
ショッピングセンターの経営	△ 19	△ 13	4	商業施設の臨時休館(4/8~5/18)に伴う歩合賃料減他 テナント賃料・共益費減免
駅ビジネス事業	△ 36	△ 8	-	緊急事態宣言による休業 小売収入・飲食収入の減
レジャー・サービス業	△ 41	△ 14	-	
旅行業	△ 10	△ 4	-	旅行需要の減少
ボートレース施設賃貸業	△ 3	△ 0	-	ボートレースの無観客開催
ビル管理メンテナンス業	△ 10	△ 1	-	ビルメンテナンス収入他の減
合計	△ 396	△ 286	4	